

# ＜2023年度 ITメディア学科 シラバス＞

科目名	HTML・CSS[A]			学年	2
講師名	長濱 円	単位数	2	コマ数	15
教科目標					
価値の高いWEBサイトの構築し、エンドユーザーや自社の売上に貢献することを目的としたWEBディレクション能力(企画・編集・デザイン・制作などの各種作業フェーズを円滑に進行させていくスキル)を習得する。 課題および平常点によって評価する。					
講 義 内 容	1	オリエンテーション・WEBディレクター・ディレクションの基礎について			
	2	WEBサイト制作の企画(目的・ターゲット設定・アクセシビリティなど)について			
	3	AIツールChatGPTの活用について(現場で活用できるプロンプト事例、APIツール等)			
	4	WEB解析の基礎知識(GA4)			
	5	制作スケジュールとサイトマップの作成			
	6	LP(ランディングページ)のワイヤフレーム・コンテンツ作成①			
	7	LP(ランディングページ)のワイヤフレーム・コンテンツ作成②			
	8	LPデザイン案(デザインカンプ)の作成①			
	9	LPデザイン案(デザインカンプ)の作成②			
	10	プレゼンテーションの基本			
	11	最終課題「コーポレートサイトorLPの提案書作成」 課題の説明			
	12	最終課題 作業			
	13	最終課題 作業進捗確認			
	14	最終課題 作業			
	15	最終課題 提出・総評			

評価方法	課題及び平常点による評価			
評 価 基 準	(新 G P A 評 価)	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。		} 単位認定
		B(80~89点):教科目標達成において優れている。		
		C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。		
		D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。		
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。		
参 考 図 書	教科書及び	書籍名	著者名	発行所

## ＜2023年度 ITメディア学科 シラバス＞

科目名	VR制作[D]	学年	3
講師名	株式会社VRooM	単位数	4
		コマ数	30
<b>教科目標</b>  2年時の学習内容をもとに、UnityやBlenderなどの各種ツールを用いてより高度なVR制作を学習する。			
講義内容	1-2	オリエンテーション	
	3-4	課題説明と企画制作 1	
	5-6	↓	
	7-8	↓	
	9-10	発表、提出	
	11-12	課題説明と企画制作 2	
	13-14	↓	
	15-16	↓	
	17-18	発表、提出	
	19-20	課題説明と企画制作 3	
	21-22	↓	
	23-24	↓	
	25-26	↓	
	27-28	↓	
	29-30	発表、提出	

評価方法	課題・提出物40%、出席30%、授業態度等30% ※試験無し		
評価基準	(GPA)新評価A)	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	} 単位
		B(80~89点):教科目標達成において優れている。	
		C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。	
		D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
参考図書	書籍名	著者名	発行所

及び  
書


# ＜2023年度 ITメディア学科 シラバス＞

科目名	パイロットスキル[D]			学年	3
講師名	横山 元気	単位数	4	コマ数	30
教科目標					
国家資格取得、ドローンの操縦スキル向上					
講 義 内 容	1-2	オリエンテーション			
	3-4	国家資格対策 座学			
	5-6	国家資格対策 座学			
	7-8	国家資格対策 座学			
	9-10	国家資格対策 座学			
	11-12	屋外飛行			
	13-14	屋外飛行			
	15-16	屋外飛行			
	17-18	屋外飛行			
	19-20	屋外飛行			
	21-22	屋外飛行			
	23-24	屋外飛行			
	25-26	屋外飛行			
	27-28	屋外飛行			
	29-30	屋外飛行			

評価方法	課題及び平常点によって評価する					
評 価 基 準	(G P A ) 新 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。				単位認定
		B(80～89点):教科目標達成において優れている。				
		C(70～79点):教科目標において一定の水準に達している。				
		D(60～69点):教科目標において最低限の水準に達している。				
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。				
参 考 書 目 録	書籍名		著者名		発行所	
	教本		CDP		CDP	

及び  
書


## ＜2023年度 ITメディア学科 シラバス＞

科目名	映像			学年	2
講師名	松田 晋一	単位数	2	コマ数	15
<p>教科目標</p> <p>映像撮影の基礎的な技術を習得し作品に反映することができるようになる。</p>					
講 義 内 容	1	この講義における概要と今後のスケジュール			
	2	動画ファイルの基礎知識・圧縮の種類と概要			
	3	カメラの基本操作・適正な光の取り込み方(シャッタースピードと絞り)			
	4	カメラの基本操作・レンズ効果と画角の決め方			
	5	カメラの撮影 室内にて実際の操作・撮影			
	6	カメラの撮影 屋外にて実際の操作・撮影			
	7	短編のMV制作 小グループに分かれ準備(選曲・構成)1			
	8	短編のMV制作 小グループに分かれ準備(選曲・構成)2			
	9	短編のMVの撮影 小グループに分かれて構成に合わせた撮影			
	10	短編のMV編集 編集ソフトの使い方・実際の編集			
	11	MVフルコーラスの制作 小グループに分かれ準備(選曲・構成)			
	12	MVフルコーラスの制作 小グループに分かれ撮影			
	13	MVフルコーラスの制作 小グループに分かれ撮影			
	14	MVフルコーラスの編集			
	15	MVフルコーラスの編集・完成			

評価方法	課題及び平常点によって評価する				
評 価 基 準	(G P A ) 新 評 価	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。			
		B(80~89点):教科目標達成において優れている。			
		C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。			
		D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。			
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。			
参 考 図 書	書籍名		著者名	発行所	

及び  
書


## ＜2023年度 ITメディア学科 シラバス＞

科目名	情報セキュリティ演習[D]	学年	3
講師名	安藤一憲	単位数	4
		コマ数	30
<p><b>教科目標</b></p> <p>現在セキュリティで問題になっている事項について正確な知識と対応を議論形式で学ぶ。後期の演習はReST APIの使い方を含むプログラミング演習を実施する予定。</p>			
	1-2	オリエンテーション・統計で見るサイバー攻撃の全体像(IC3レポート、DBIRレポート、サイバー空間をめぐる脅威の情勢等について)	
	3-4	家庭用ルーターの不正利用に関する注意喚起(警察庁)とLAC-BCOP-1...ユーザには無理っぽい確認と製品側の対策	
	5-6	尼崎市USBメモリ紛失事件と監査報告書...実際の業務が下請けに出された場合にセキュリティはどうか?	
	7-8	Lavavit事件と暗号バックドアに関する議論...経路暗号化・暗号技術と当局の捜査可能性のバランス	
	9-10	Solarwindsの事件...大規模に発生したソフトウェア・サプライチェーン攻撃とその対策	
	11-12	1980年OECD理事会勧告から米国巨大IT企業とGDPR(欧州一般データ保護規則)まで...データ保護を介して見る米国と欧州の法律の違い	
	13-14	病院のランサムウェア(大阪市急性期総合医療センターの報告書から)...フォレンジック解析の効果検証	
	15-16	Stuxnetと国家が背景にあるマルウェア攻撃...PLCを標的とした攻撃事案	
	17-18	日本に上陸した「SIM swap」...運転免許の偽造と本人確認、マイナンバーカード	
	19-20	コンビニ店員がサイバー犯罪を食い止める...テクニカルサポート詐欺とランサムウェアに見る詐欺と換金の手口の進化	
	21-22	演習 1	
	23-24	演習 2	
	25-26	演習 3	
	27-28	演習 4	
	29-30	演習 5	
	31		

評価方法			
評価基準	(新) GPA	A(90点以上):教科目標を高い水準で達成している。	
		B(80~89点):教科目標達成において優れている。	
		C(70~79点):教科目標において一定の水準に達している。	
		D(60~69点):教科目標において最低限の水準に達している。	
		F(59点以下または不合格):教科目標を達成することができなかった。	
		単位認	
教科書 参考図	書籍名	著者名	
			発行所



及び  
書
